学校番号	2102

令和３年度　地理歴史科

教科	地理歴史	科目	世界史Ｂｂ	単位数	２単位	年次	全年次
使用教科書	詳説 世界史Ｂ（山川出版社）						
副教材等	プロムナード世界史（浜島書店）						

1 担当者からのメッセージ（学習方法等）

・様々な時代・地域に生きる人々の営みから、社会や政治・文化、個人の在り方を考えましょう。
・歴史的事象の背景を大切に、主体的な学習態度を培ってください。
・各国・地域の歴史的経緯や諸事情を踏まえて、現在の日本の方向性を模索しましょう。

2 学習の到達目標

・世界史の大きな枠組みと展開を、諸資料に基づいて地理的条件や日本の歴史とも関連付けながら理解させる。
・文化の多様性・複合性と現代世界の特質を、広い視野に立って考察させることにより、歴史的思考力を培い、国際社会に主体的に生きる日本国民としての自覚と資質を養う。

3 学習評価(評価規準と評価方法)

観点	a:関心・意欲・態度	b:思考・判断・表現	c:資料活用の技能	d:知識・理解
観点の趣旨	世界の歴史に対する関心と課題意識を高め、意欲的に追究するとともに、国際社会に主体的に生き国家・社会を形成する日本国民としての責務を果たそうとする。	世界の歴史から課題を見いだし、文化の多様性・複合性や現代世界の特質を多面的・多角的に考察し、国際社会の変化を踏まえ公正に判断して、その過程や結果を適切に表現している。	世界の歴史に関する諸資料を収集し、有用な情報を選択して、読み取ったり図表などにまとめたりしている。	世界の歴史についての基本的な事柄を地理的条件や日本の歴史と関連付けながら理解し、その知識を身に付けている。
評価方法	授業プリント 課題プリント レポート	定期考査 授業プリント 課題プリント	定期考査 課題プリント	定期考査
	〔主題学習〕 振り返りシート アンケート	〔主題学習〕 レポート プレゼンテーション	〔主題学習〕 ポスター等の作成	〔主題学習〕 内容のまとまり

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。
学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

4 学習の活動

学期	単元名	学習内容	主な評価の観点				単元(題材)の評価規準	評価方法
			a	b	c	d		
後期	諸地域世界の交流と再編	・ヨーロッパ世界の形成と展開 ・内陸アジアの動向と諸地域世界	○ ○	○ ○	○	○ ○	a:ユーラシアの海域及び内陸のネットワークを背景とした諸地域世界の交流と、新たな地域世界の形成や再編に対する関心を高め、意欲的に追究している。 b:諸地域世界の交流や新たな地域世界の形成過程及び地域世界観の交流が及ぼした影響を多面的・多角的に考察し、その過程や結果を適切に表現している。 c:諸地域世界の交流や新たな地域世界の特質に関する諸資料を収集し、読み取ったり図表などにまとめたりしている。 d:ユーラシアの海域及び内陸のネットワークを背景とした諸地域世界の交流と、新たな地域世界の形成や再編についての基本的な事柄を把握し、その知識を身に付けている。	定期考査 授業プリント 課題プリント
	諸地域世界の結合と変容	・アジア諸地域の繁栄と日本 ・ヨーロッパの拡大と大西洋世界 ・産業社会と国民国家の形成 ・世界市場の形成と日本	○ ○	○ ○ ○	○ ○	○ ○	a:16 世紀から 19 世紀までの諸地域世界の結合と変容の過程に対する関心を高め、意欲的に追求しようとしている。 b:16 世紀から 19 世紀までの諸地域世界の結合と変容の過程について多面的・多角的に考察し、その過程や結果を適切に表現している。 c:16 世紀から 19 世紀までの諸地域世界の結合と変容の過程に関して、その時代に作成された文字資料や図像資料を読み取ったり図表などにまとめたりしている。 d:16 世紀から 19 世紀までの諸地域世界の結合と変容の過程に関する特色など、基本的な事柄を理解し、その知識を身に付けている。	定期考査 授業プリント 課題プリント
	地球世界の到来	・帝国主義と社会の変容 ・二つの世界大戦と大衆社会の出現 ・米ソ冷戦と第三世界 ・グローバル化した世界と日本	○ ○	○	○	○ ○	a:現代世界に対する関心と課題意識を高め、歴史的観点から探求し、21 世紀の世界について展望しようとしている。 b:現代世界について、歴史的観点から多面的・多角的に考察し、その過程や結果を適切に表現している。 c:現代世界に関する諸資料を収集し、有用な情報を選択して、読み取ったり図表にまとめたりしている。 d:現代世界に関する特色など、基本的な事柄を把握し、その知識を身に付けている。。	定期考査 授業プリント 課題プリント

後期	資料から読み解く歴史の世界／資料を活用して探求する地球世界の課題	〔主題学習〕 ・課題の設定 ・調査方法 ・資料収集 ・成果報告	○ ○	○ ○ ○	 ○	 ○ ○	a：世界の歴史に対する関心と課題意識を高め、意欲的に追究するとともに、国際社会に主体的に生き国家・社会を形成する日本国民としての責務を果たそうとする。 b：世界の歴史から課題を見いだし、文化の多様性・複合性や現代世界の特質を多面的・多角的に考察し、国際社会の変化を踏まえ公正に判断して、その過程や結果を適切に表現している。 c：世界の歴史に関する諸資料を収集し、有用な情報を選択して、読み取ったり図表などにまとめたりしている。 d：世界の歴史についての基本的な事柄を身に付けている。	レポート プレゼンテーション 振り返りシート アンケート ポスター等

※　表中の観点について　a：関心・意欲・態度　　b：思考・判断・表現
　　c：資料活用の技能　　d：知識・理解

※　原則として一つの単元（題材）で全ての観点について評価することとなるが、学習内容（小単元）の各項目において重点的に評価を行う観点（もしくは重み付けを行う観点）について○を付けている。